

2013年12月6日

日本最大級の環境展示会『エコプロダクツ 2013』 セブン&アイ・ホールディングスが出展 ～グループで取り組む最新の森林保全活動をご紹介します～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（東京都千代田区、代表取締役社長：村田紀敏 以下、セブン&アイ）は、12月12日（木）～14日（土）に東京ビッグサイトにて開催される日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2013」（来場者見込み：18万5千人/入場：無料）に出展いたします。

（出展は2008年以降、今回で6回目となります）

記

【出展ブースの概要】

セブン&アイでは太陽光発電や地中熱利用、風力発電等の自然エネルギーを使う技術、LED照明等の省エネ技術、夜の電気を貯めて昼間に使う蓄電技術等、様々な省エネ設備が導入されています。しかしながらそれだけではこの地球を守ることはできません。出展ブースでは、日本の森を元気にするために、植える・育てる・収穫する・再び植える！というCO₂をいっぱい吸収する新しい森林保全の循環についてセブンプレミアムシアターでわかりやすくご紹介いたします。

1. セブンプレミアムシアター

最新の映像技術「3Dプロジェクションマッピング」を使い、セブン&アイの最新の省エネ設備をご紹介します。また、小さい苗木を育てるための下草刈りや、大きな木にするために他の木を切る間伐等グループで取り組む森林保全活動や、さらに切った木を無駄にせず有効に使う仕組みもご紹介いたします。



【次々に画像が変わる3Dプロジェクションマッピング】



【若い芽を鹿から守るネットかけの森林保全作業】

2. グループの森林保全活動

セブン&アイとセブン-イレブン記念財団が森林保全活動を行う「セブンの森」。その森の間伐材を利用したリサイクルBOXやベンチ、募金箱、ペレット（木質燃料）等、国産木質材の実際の活用例を展示します。また、「森の戦士ポノロン」が登場！ポノロンと一緒に写真撮影ができたり、セブン銀行が協賛する読み聞かせ絵本のプレゼント、富士山清掃活動の様子を報告いたします。

以上